

平成17年6月20日

各位

UFJ信託銀行株式会社

証券代行業務における合併会社設立について

UFJ信託銀行(社長 安田 新太郎)は、世界最大かつ唯一のグローバル証券代行機関であるコンピュータシェア社(社長 クリス モリス、本社 豪州メルボルン)との間で、イコールパートナーとして合併会社を設立し、日本の委託会社と株主向けに新たなサービスを提供すると共に、両社の一層の協働拡大、即ちグローバルな証券代行業務のネットワーク形成及び、株券ペーパーレス化や今後の商法改正を睨んだ新たな業務展開にむけたプラットフォームとすることに関し、本日基本合意書を締結しましたのでお知らせいたします。

新会社は、証券代行業務で本邦No.1のUFJ信託銀行と世界No.1のコンピュータシェア社のノウハウ・マーケティング力を融合することにより、本邦最高レベルのSR(株主コミュニケーション)サービスを提供し、企業と株主との関係強化を強力にサポートして参ります。具体的には、国内外の実質株主調査や委任状勧誘等、企業の敵対的買収防衛に資する業務を柱に、株主との関係強化に役立つコンサルティングや、企業のクロスボーダーな事業展開を支える株式事務サービスを提供いたします。

業務開始時期につきましては、法令上の諸手続の成就を前提に05年10月中を目指しております。また本合意は、UFJグループと三菱東京フィナンシャル・グループの統合に伴い、UFJ信託銀行の役割が三菱信託銀行との合併によりできる新信託銀行により引き継がれることを前提にしております。

また、UFJ信託銀行はコンピュータシェア社との間で、証券代行業務における更なる協働拡大に向けて、最短で3年間の期間を設け、その具体的内容を協議していくことについても合意しております。

以上

【UFJ信託銀行概要】

昭和34年 東洋信託銀行として設立。平成13年 UFJグループに参画。

財務管理業務に強みを持ち、特に証券代行業務では本邦トップ。

委託会社数約2,200社(うち公開会社数は約900社) 管理株主数約1,300万人(シェア28%)

(三菱信託銀行との合算: 委託会社数 約3,200社(うち公開会社数約1,500社) 管理株主数 約2,000万人(シェア42%))

【コンピュータシェア社概要】

世界5大陸の21カ国で業務を展開し、委託会社数約13,000社、管理株主数約7,000万人。「株主特定調査サービス」「委任状回収・議決権行使勧誘サービス」で世界No.1の実績とブランドを持つジョージソン社(米国)等を傘下に持ち、IR関連サービスに高度なノウハウを有する。